

より美しく、より早く、より強く 100年印刷で紙の文化を未来へ

地域で親しまれる印刷会社として、信頼を育みながら半世紀。

のびなやむ印刷需要に付加価値で挑む。

新機導入で「様々な用紙に様々なインキを刷る」を可能にし、
選択と組み合わせにより提案の幅を広げる。

より良い製品をお届けすることで紙の文化を未来へつなげたい。



スーパー100年印刷（清潔で色あせない技術と更に丈夫で 長持ち経年劣化に強い印刷製品）で新しい印刷需要の開拓

1. 取り組みの経緯

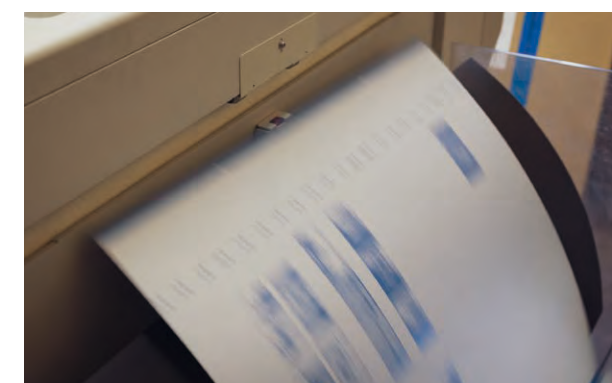
ペーパーレス化の進展による需要の減少や過当競争、低価格化により、印刷業界は厳しい現状にある。その中で未来を展望するには、当社の強みである印刷・製本の品質とデザイン・編集の力に加え、企画・提案力を強化し、他社との差別化を図ることが必要であった。そこで、顧客満足度アップと新規需要の掘り起こしのために、100年経っても劣化の少ない印刷システムの構築をめざした。



▲刷版出力装置・サーマルプレートセッターMADIATH

2. 実施内容

高精細な版（印刷のための原版）をつくる刷版出力装置・サーマルプレートセッターMADIATHを導入。本機は一般油性インキから様々な特殊インキにまで優れた適性を発揮し、高い画像再現性を実現するとともに、作られる版が扱いやすく、印刷時の操作性や作業効率にも優れている。この版による印刷と現有技術との複合により、高付加価値の100年印刷システムを確立することができた。



▲レーザー照射→露光→現像で、刷版を製作

3. 取り組みの成果

本機の導入により、インクや紙を選ばずに文字や画像の劣化を防ぎつつ、製品に抗菌・防カビ・防虫効果の実装を実現することができた。また、特殊な接着剤による製本や表紙加工などの技術も駆使し、顧客の要望にきめ細かく対応した製品提案が可能となった。さらに本機は廃液量が極めて少なくエコであり、現像液の長寿化と相まって、職員の負担軽減にもつながっている。



▲オペレータの負担を軽減しつつ、安定した高い品質を実現

事業者から一言 高付加価値印刷の魅力を届けたい！

この刷版機の導入により、印刷品質が格段にアップしました。受注も増えています。さらなる営業努力で100年印刷の品質をもっとアピールし、新規開拓に繋がりたいです。私たちの仕事の目的は、印刷を通じてお客様のお手伝いをし、社会に貢献することです。社会が変化し、新たな技術と要求が求められる中、健全な経営方針を模索し、日々の仕事に活かしていきます。



代表理事
多田 哲也氏

協業組合徳島印刷センター

〒770-8056
徳島県徳島市問屋町165番地
Tel.088-625-0135 Fax.088-622-0734
●代表理事 多田 哲也
●設立年月日 昭和47年12月22日
●資本金 2,000万円
●業種 商業印刷
●従業員数 29名
●ホームページ <https://www.tpce.net/wordpress>